

**【事務事業調査書】**

事務事業名	びれっじセンター運営委員会負担金			予算科目	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				コード	001-06-01-04-007-01-01-0
担当部課	建設産業部 産業課	担当	當農支援係	事業の分類	既存事業
		係長	田野辺 茂		

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	H23 事後評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土づくりの基本となる土壌分析は285件実施しました。</li> <li>・ 農家巡りツアー34名参加、イベント等での農産物PRなど消費者との交流事業を実施しました。</li> <li>・ 町民農園の全45区画を貸出し、市街地在住者等に農業体験をしてもらいました。</li> <li>・ 地域の農産物に付加価値を付け、需要拡大を図るため、にっくり梨を使った加工品開発に取り組み、ピューレ・ソース・カレーの試作品を完成させました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土壌分析を行うことにより、適正な肥培管理ができ農産物の生産性向上に繋がるとともに、減化学肥料減農薬や環境に配慮した農業によって安心・安全な農作物の生産に繋がります。</li> <li>・ 農産物等の放射性物質検査を行うことにより、農産物等の安全性を確認、確保し、消費者の不安解消に繋がります。</li> </ul>
	H25 事前評価 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土づくりの基本となる土壌分析事業を実施します。</li> <li>・ 農産物の放射性物質検査を実施します。</li> </ul>	
実績		

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
土壌分析件数	300件		平成20年度分析件数：771件 資剤費高騰により肥料購入補助あり 平成21年度分析件数：614件 資剤費高騰により肥料購入補助あり 平成22年度分析件数：218件 補助制度廃止 平成23年度分析件数：285件 "

**■事業費(計画)**

【単位:千円】

細 節	金 額	積 算 根 拠
1 負担金	1,830	総務費(報償費) @9,900×150日 1,485,000 ※土壌分析100日、放射性物質検査50日 有機農業推進費 (需要費)土壌分析用薬剤、分析機器修理等 856,000 (役務費)郵送料、公用車任意保険料等 50,000 (使用料賃借料)試験圃場賃借料 89,000 事業費合計 2,500,000 町負担金以外の収入 (土壌診断料)@500×300件 150,000 (農協負担金) 500,000
2		
3		
4		
5		
6		
7		
	1,830	

**■事業費(実績)**

【単位:千円】

細 節	金 額	特 記 事 項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	0	

**■事業経費**

		計 画 【千円】	実 績 【千円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	1,830		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	1,830		